

建設企業常任委員会次第

令和元年12月13日（金）午前10時
於 大 会 議 室

1 開 会

2 議 事（都市局、水道局関係）

(1) 付託された議案の審査

議案（5件）

議案第57号 令和元年度明石市一般会計補正予算（第3号）〔分割付託分〕
..... 田仲 道路安全室長

議案第60号 令和元年度明石市水道事業会計補正予算（第1号）
..... 新田 水道局次長

議案第61号 令和元年度明石市下水道事業会計補正予算（第1号）
..... 高岸 下水道室長

議案第64号 明石駅前立体駐車場に係る指定管理者の指定のこと
※ 資料参照 橋本 交通安全課長

議案第67号 市道路線認定のこと
..... 田仲 道路安全室長

(2) 報告事項（2件）

ア 明石市コミュニティバスの運行等について

※ 資料参照 西田 調整担当課長

イ （仮称）17号池公園の整備状況について

※ 資料参照 門田 緑化公園課長

(3) その他

3 閉会中の所管事務調査事項

- (1) 都市計画について
- (2) 都市基盤整備について
- (3) 交通安全について
- (4) 住宅及び建築・開発行為について
- (5) 公共施設の建築及び修繕について
- (6) 上下水道について

4 閉 会

以 上

議案第64号関連資料

明石駅前立体駐車場に係る指定管理者の指定について

1 指定管理者に管理を行わせる施設

名称 明石駅前立体駐車場
所在地 明石市山下町14番7号

2 指定管理者となる団体の概要

名称	タイムズグループ	
	代表団体	構成団体
	タイムズ24株式会社	タイムズサービス株式会社
所在地	東京都千代田区有楽町2-7-1	東京都品川区西五反田2-20-4
主な事業	【駐車場事業】 ・タイムズ駐車場（24時間無人時間貸駐車場）の運営・管理、予約駐車場の運営 ・管理受託（駐車場管理の請負）、月極駐車場の運営等 【モビリティ事業】 ・カーシェアリングサービスの運営 【関連事業】 ・温浴施設の運営	【駐車場総合管理】 ・無人時間貸駐車場の機器メンテナンス及び、巡回、清掃、駐車場管理コンサルティング、駐車場有人管理、駐車場施工管理

3 期待される内容

（1）サービス及び施設管理について

項目	現行	提案内容	摘要
外国人利用者への対応	①駐車場の案内看板は日本語表記のみ ②実施無し	①看板に外国語表記を追加 ②コンタクトセンターで英語・中国語・韓国語・タイ語での通話サポート	・外国人利用者の利便性向上
料金の支払い方法	現金以外では、クレジットカードのみ利用可能	各交通機関のICカードでの支払いに対応	・キャッシュレス化の推進
景観配慮	植栽の剪定回数は年1回以上	年2回以上の剪定を実施	・剪定回数増加による美観の向上
料金の見直し	普通料金 100円/20分 最大料金 1,200円/1日	明石駅前の環境変化に応じた料金体系の導入	・利用の促進、効率化による利用料収入の増

（2）指定管理料

30,130,000円（消費税含む）

明石市コミュニティバスの運行等について

平成16年度より運行している明石市コミュニティバス（たこバス）については、西江井ヶ島ルート（たこバス）の運行事業者が変更することとなりましたので、変更の経緯と、たこバス事業のこれまでの経緯や現在の運行状況、今後の予定等について報告します。

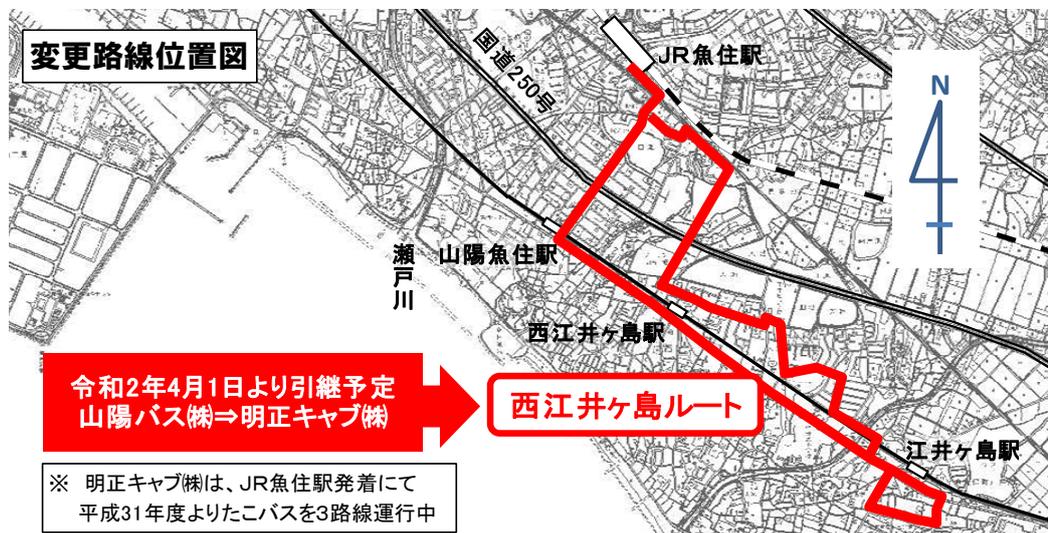
1 事業者の変更について

(1) 変更路線概要とこれまでの経緯

変更路線：西江井ヶ島ルート（平成30年度利用者数76,586人/年、7.1km）

変更予定日：令和2年4月1日

変更運行事業者：山陽バス(株)から明正キャブ(株)へ変更



平成31年4月1日：山陽バス(株)については、人件費等の高騰や運行経費の負担増などにより運行路線の維持が困難との申し入れがあり、協議の結果、運行している5路線のうち、明正キャブ(株)へ3路線、ルミナスタクシー(株)へ1路線の4路線を引き継ぐ。

令和元年9月2日：山陽バス(株)から市に、残りの1路線である「西江井ヶ島ルート」についても、昨年度から状況に変化がないことから、令和2年度からの運行辞退を申入れ。

令和元年11月中旬：協議の結果、残りの1路線を明正キャブ(株)が継続運行で基本合意。

令和元年11月20日：明石市地域公共交通会議※に「たこバス路線の一部変更について」を諮った結果、引継路線、事業者、スケジュール等について承認を得た。

※地域の需要に応じたバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進及び地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、道路運送法施行規則（昭和26年運輸省令第75号）第9条の2に規定する会議で、委員は市民、行政、交通事業者、警察等で構成しています。

(2) 今後の予定

令和元年 12 月下旬：明正キャブ(株)が事業者変更届を国土交通省神戸運輸監理部へ提出

令和 2 年 3 月：山陽バス(株)から明正キャブ(株)へたこバス車両の引継、実車による路上教習等

令和 2 年 4 月：明正キャブ(株)による営業運行開始

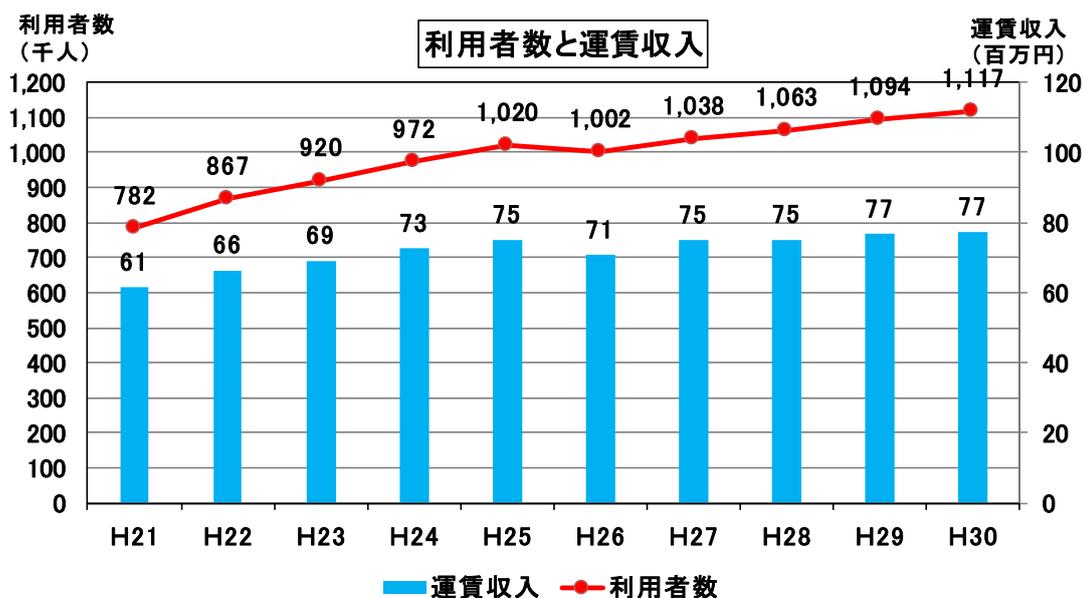
2 たこバスの運行状況について

(1) 利用者数・運賃収入

利用者数については年々増加しており、昨年度は過去最高の 111 万 7 千人が利用し、運行当初の目標であった 1 日あたり平均 3 千人を超えることができました。

運賃収入についても利用者数にあわせて年々増加している状況です。

一方、ドライバーの人材確保などが困難な状況もあり、昨今の人件費の高騰などにより、山陽バス(株)のみならず、各交通事業者においても、運行経費が増加しているといった課題があるところです。



(2) 現在の運行状況

本年度については、4 月 1 日より寿優待制度の拡大として 70 歳以上の高齢者の無料化を実施し、利用者数は 4 月から 9 月までで 66 万 2 千人と前年比約 16% 増加しており、本年度は約 130 万人の利用が見込まれます。

利用者のうち、高齢者の割合は、3 月に調査した結果の約 30% から、11 月に調査した結果、約 48% と大きく増加している状況です。

一方、現金による運賃収入については、4 月から 9 月までで前年と比べると、約 30% 以上の減収となっています。

3 たこバスの運行課題における今後の対応について

たこバスは運行開始以来、これまで多くの市民の足として利用され、継続的な運行や、利便性の向上などが求められており、今後も事業スキームやルートの見直しなどの検討を行い、様々な課題に対応していきます。

また、11月に実証調査を実施した新しい交通の形である「グリーンスローモビリティ」の調査結果なども踏まえながら、たこバスだけに限らず、あらゆる交通手段も模索し、地域の力も活用しながら、高齢者を含めた誰もが移動しやすい交通環境づくりに取り組みます。

4 その他

グリーンスローモビリティの実証調査については、10月30日から11月22日まで調査運行を行い、延べ360人の利用がありました。

今後は、利用者からのアンケート結果などをもとに、調査結果を検証、分析し、活用の可能性などを検討していきます。

(仮称) 17号池公園の整備状況について

(仮称) 17号池公園は、「みんなにやさしい運動公園」をコンセプトに、今年度工事として国道2号からの進入路を整備し、現在、池底に砕石を搬入し、造成工事を鋭意実施しているところです。今年度さらに防球ネットや給排水設備工事を予定しています。来年度以降、グラウンド整備工事、管理棟建設工事、植栽工事等を実施し、2022年度の供用開始をめざします。

なお、魚住地区のタウンミーティングや地元説明会でいただいた意見や要望を踏まえ、施設の名称や利用方法について一部変更します。



工事施工状況写真

1. 「野球場」 ⇒ 「緑のグラウンド」

通常時はこどもから高齢者までが利用できる芝生広場とします。また、本格的な野球場としても利用可能とします。

2. 「パークセンターゾーン」 ⇒ 「みんな広場」

全面を芝生で敷き詰めた広場に、こどもが遊べる大型遊具等や日よけとなるパーゴラを整備し、市内の幼稚園や保育園の遠足でも来ていただけるスペースとします。

3. 「多目的広場」 ⇒ 「多目的グラウンド」

サッカー、野球、グラウンドゴルフなどスポーツに関するものだけでなく、地域のイベント、運動会、防災訓練などにも活用できるスペースとします。

配置イメージ



スケジュール (案)

2018年度

基本・詳細設計

2019年度～2021年度

工事

2022年度～

供用開始

参考

多目的グラウンド	: 約 11,000 m ²
緑のグラウンド (全面)	: 約 12,000 m ²
緑のグラウンド (外野芝部分)	: 約 7,700 m ²
みんな広場	: 約 2,400 m ²